

医療用品 4 整形用品
高度管理医療機器 歯科用インプラントアバットメント（JMDN：70910000）
プラトン アバットメント
（ベースアバットメント Pro）

再使用禁止

****【禁忌・禁止】**

（適用患者）

次の患者には使用しないこと。

- ・本品の成分及び類似成分に対して過敏症の既往歴のある患者
- ・インプラント埋入部位の骨質・骨量がインプラントを支持するのに不十分な患者。[オッセオインテグレーションが得られず、脱落等の恐れがある。]
- ・出血性素因を有する患者。[異常出血を起こす恐れがあり、手術部位の治癒が不良になる恐れがある。]
- ・コントロールされていない糖尿病患者。[手術部位の治癒不良及び易感染性が高まる恐れがある。]
- ・一般的な口腔外科手術が禁忌とされる患者。[侵襲により疾患の悪化、既往歴の再発もしくは術後の手術部位の治癒が不良になる恐れがある。]
- ・骨の成長過程が完了していない患者。[顎骨形成不良の要因となる恐れがある。]
- ・悪性腫瘍等により放射線照射や化学療法を受けている患者。[手術部位の治癒が得られない恐れがある。]

（使用方法）

・再使用禁止

【形状・構造及び原理等】

（形状・構造）



（材質）ベースアバットメント Pro 純チタン
セットスクリュー チタン合金

【使用目的又は効果】

顎骨内に埋入したインプラントフィクスチャに装着し、上部構造体の支台として使用する。

****【使用方法等】**

1. 治療方法

インプラント本体植立後、キャップを装着して安静期間後、アバットメント（ヘッド）及び上部構造体（冠、ブリッジ、義歯）の装着を行います。

2. 使用方法

本品は未滅菌製品ですので、使用前に必ず洗浄の上、オートクレーブで十分な滅菌を行って下さい。滅菌条件 121℃ 30 分間

- (1) キャップ、アバットメント（ヘッド）の装着にはヘックスドライバが必要です。予め、必要となるインスツルメントを確認して下さい。
- (2) キャップ又はアバットメント（ヘッド）をフィクスチャに装着します。
- (3) トルクラチェットを使用し、増し締めを行い、締め付けトルクのコントロールを行います。

3. 印象採得について

プラトンシステムの印象法は、アバットメント（ヘッド）装着後に口腔内で直接印象を行う方法と、トランスファーコーピングを用いた間接印象を行う方法の二通りがあり、それぞれ適用となるアバットメント（ヘッド）が異なりますので術前にご確認下さい。なお、本製品は間接印象（トランスファー）可能です。

【組み合わせで使用する医療機器】

本製品はプラトンインプラント Type IV Pro 以外には使用できません

【使用方法等に関連する使用上の注意】

- (1) 設計においては、インプラント及びアバットメントへの負荷及び周辺組織への影響を十分に考慮し、本品の種類及びサイズを選択すること。
- (2) 本品の装着には適切なインスツルメントを用いること。
- (3) 折損、変形などの原因になるため必要以上の力を加えないこと。
- (4) 本品を装着する際は、フィクスチャの内面を十分洗浄すること。
- (5) 術中は患者の全身的及び口腔内の状態を監視し、異常が認められた場合は治療の中止等を含め、患者の安全を確保すること。

- (6) 術後の定期的な診査を行い、必要に応じて適切な処置を講ずること。
- (7) フィクスチャにアバットメントを装着する際は、トランスファーインデックスを使用し、フィクスチャとアバットメントのヘックス（六角）構造を正確な位置関係で確実に嵌合させること。[ヘックス（六角）構造が正確な位置関係で嵌合していない場合、セットスクリューの弛み・アバットメントの脱離に繋がる可能性がある。]
- (8) アバットメント（ヘッド）の締め付け時は、適正な締め付けトルクを管理すること。（推奨トルク 25～30Ncm）

****【使用上の注意】**

1. 使用注意（次の患者には慎重に適用すること）

- (1) 咬合障害、パラファンクション（ブラキシズム等）を有する患者。[インプラント体や補綴物の破損により外傷が生じ、再手術が必要になる恐れがある。]
- (2) 周術期の喫煙者。[創傷の治癒が得られない恐れがある。]
- (3) 放射線治療の既往歴がある患者。[手術部位の治癒が得られない恐れがある。]
- (4) 長期間に及ぶステロイド療法実施患者あるいは抗凝固薬、抗血小板薬を使用している患者。[手術部位、周囲組織、又は患者の治癒機能に影響する場合がある。]
- (5) 免疫抑制薬を使用している患者。[手術部位の治癒及び予後に影響する場合がある。]
- (6) 治療に非協力的な患者、口腔衛生管理・術後管理ができない患者。[術後のケアが困難になる恐れがある。]

2. 重要な基本的注意

- (1) インプラント治療を行う際には、「口腔インプラント治療指針」（公益社団法人日本口腔インプラント学会編）等の最新情報を参考に行うこと。
- (2) 本品については、試験による MR 安全性評価を実施していない。

3. 相互作用（他の医薬品・医療機器等との併用に関すること）
（併用注意）

- (1) 電気メス・高周波メス等は手術時にインプラント体に接触しないように注意すること。[意図しない発熱やスパークが発生する恐れがある。]

4. 不具合・有害事象

- (1) 重大な不具合
インプラント基材の強度を上回る過大な側方圧やねじり応力が加わった場合、インプラントが変形したり破折したりする恐れがあります。
- (2) 重大な有害事象
インプラントに用いられている金属材料が、アレルギー反応の原因になることが報告されています。
- (3) その他の不具合
手術後にオッセオインテグレーションが得られない場合があります。
- (4) その他の有害事象
裂開、治癒の遅延、感染、疼痛、腫脹、感覚障害、炎症を生じることがあります。
これらの不具合・有害事象に対する再治療のためにインプラントの撤去又は再手術が必要な場合があります。

***【保管方法及び有効期間等】**

- (1) 開封せずに保管し、直射日光のあたる場所や高温多湿の場所は避けて下さい。
- (2) 歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理して下さい。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元

株式会社 ヨシオカ

長野県駒ヶ根市下平 2 9 3 4 - 5 7 7

TEL 0265-82-5959 FAX 0265-82-6353

販売元

PLATON JAPAN

株式会社 プラトンジャパン フリーダイヤル 0120-36-8950

東京都町田市大蔵町 5 6 鶴川アカデメイアビル

TEL 042-734-8088(代) FAX 042-737-6708